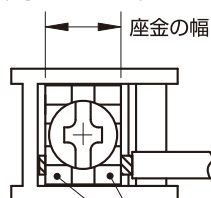
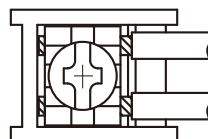


■ TRT-15□、TRT-25□、TRT-40、TRT-50、TRT-60のトランス側 単線接続方法

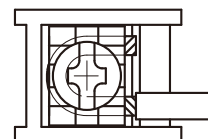
- 単線の接続方法を、下記 a) 、 b) 、 c) に示します。
また、特に指定のない限り、接触安定性を向上させるため、b) 両側接続、或はc) U字状曲げ接続にて配線願います。
- 単線の絶縁被覆の剥き長さは、角座金の幅以上を目安にして頂き、座金のリッジ部全体で確実に単線を圧接できる状態にて、特定のトルクで締付けを行って下さい。
- 端子ネジの締付けは、トルクドライバー、又は、電動ドライバーを使用し、インパクトドライバーは使用しないで下さい。



a) 片側に接続

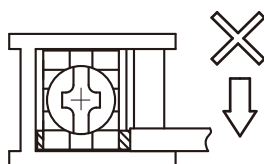


b) 両側に接続（片側は添え線）

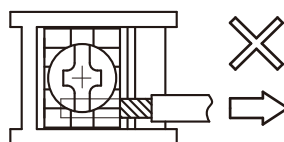


c) U字状に曲げて接続

- 下図に示しますように、単線を側壁側に偏寄せして接続したり、或は、角座金リッジ部での圧接が不十分な場合、ネジ機能に支障を与えるなど安定した接続状態の確保ができない恐れがあるため、ご注意ください。

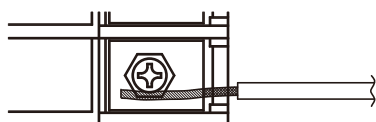


a-1) 側壁に偏寄せして接続

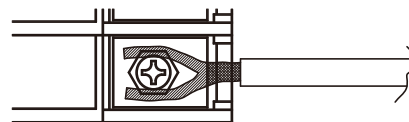


a-2) 座金リッジ部での圧接が不十分

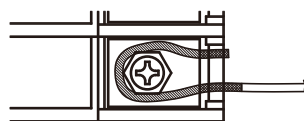
■ TRT-50KおよびTRT-60Kのトランス側電線接続方法



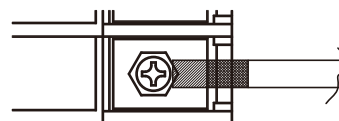
a) 単線、撚線を片側に装着する場合



b) 撚線の素線を分割して装着する場合



c) 単線をUの字状に曲げて装着する場合



d) 平角線を装着する場合

● 電線接続の仕様

TRT-50Kトランス側

接続線種類	サイズ	接続方法	締付トルク(Nm)	被覆むき代(mm)
単線	$\phi 1.2 \sim \phi 1.6$	a)	2~2.5	20~22
単線	$\phi 1.6 \sim \phi 2.5$	c)	3.5~4	45~50
単線	$\phi 2.5 \sim \text{MAX } \phi 3.5$	a)	3.5~4	20~22
撚線、細撚線	$1.25 \sim 3.5 \text{ mm}^2$	a)	2~2.5	20~22
撚線、細撚線	$5.5 \sim \text{MAX } 8 \text{ mm}^2$	b)	3~3.5	20~22
平角線	板厚3t以下	d)	3.5~4	10~12

TRT-60Kトランス側

接続線種類	サイズ	接続方法	締付トルク(Nm)	被覆むき代(mm)
単線	$\phi 2.5 \sim \phi 4$	a)	6~8	24~26
撚線、細撚線	$5.5 \sim \text{MAX } 14 \text{ mm}^2$	b)	6~8	24~26
平角線	板厚4t以下	d)	6~8	13~15

※ 上記以外の電線を使用される場合にはご相談ください。